

田辺市デジタル田園都市総合戦略（第 3 期総合戦略）策定に係る アンケート調査実施概要（案）

1. 趣旨

「田辺市人口ビジョン」の改定に際し、人口の将来展望を見直すとともに、第 3 期総合戦略策定の基礎資料とするため、下記のアンケート調査を実施する。

- ① 結婚・出産・子育てに関する調査（田辺市民対象）
- ② 地方移住に関する調査（都市部在住者対象）
- ③ 高校等卒業後の進路に関する調査（高校 3 年生対象）
- ④ 第 2 期総合戦略の重要度・評価に関する調査（田辺市民対象）

2. アンケート調査概要

- ① 結婚・出産・子育てに関する調査（田辺市民対象）

項 目	内 容																				
調 査 名 称	田辺市における結婚・出産・子育てアンケート調査																				
調 査 目 的	・ 出産希望の把握【目標人口設定に活用】 ・ 結婚、出産、子育てに係る田辺市への施策要望の把握【総合戦略策定に活用】																				
調 査 時 期	令和 6 年 8 月頃（配布・回収期間は、2 週間程度を想定）																				
調 査 対 象 者	18 歳～40 歳代の市民 2,000 人を無作為抽出 【年齢別・男女別サンプル数】 ※各年代からバランスよく抽出する。なお、18～29 歳は他の階層に比べ 2 歳分（18 歳及び 19 歳）の人口を見込み、700 人抽出することとする。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年齢</th> <th style="text-align: center;">男性</th> <th style="text-align: center;">女性</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18～29 歳</td> <td style="text-align: center;">350 人</td> <td style="text-align: center;">350 人</td> <td style="text-align: center;">700 人</td> </tr> <tr> <td>30～39 歳</td> <td style="text-align: center;">325 人</td> <td style="text-align: center;">325 人</td> <td style="text-align: center;">650 人</td> </tr> <tr> <td>40～49 歳</td> <td style="text-align: center;">325 人</td> <td style="text-align: center;">325 人</td> <td style="text-align: center;">650 人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">1,000 人</td> <td style="text-align: center;">1,000 人</td> <td style="text-align: center;">2,000 人</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	男性	女性	合計	18～29 歳	350 人	350 人	700 人	30～39 歳	325 人	325 人	650 人	40～49 歳	325 人	325 人	650 人	合計	1,000 人	1,000 人	2,000 人
年齢	男性	女性	合計																		
18～29 歳	350 人	350 人	700 人																		
30～39 歳	325 人	325 人	650 人																		
40～49 歳	325 人	325 人	650 人																		
合計	1,000 人	1,000 人	2,000 人																		
想 定 回 収 数	約 600 件（想定回収率：30%）																				
調 査 方 法	郵送配布・郵送又は W e b にて回収																				
主 な 調 査 項 目	1. 結婚・出産・子育てに対する考え方について <input type="radio"/> 独身の方のみ回答 ・ 結婚に対する考え方 ・ 市に対する結婚支援の要望 等 <input type="radio"/> 全員回答 ・ 現実と理想の子どもの数 ・ 理想より現実の子どもの数が少ない理由 ・ 田辺市の子育て環境 ・ 少子化対策の充実により子どもを欲しいと思うか、その理由 ・ 市に対する少子化対策支援の要望 等 2. 第 2 期総合戦略の重要度・評価 ・ 新たな人の流れの創出・拡大に関する施策 ・ 結婚・出産・子育て支援に関する施策 ・ 暮らし続けることのできるまちづくりに関する施策																				

② 地方移住に関する調査（都市部在住者対象）

項 目	内 容
調 査 名 称	田辺市総合戦略に係る移住者アンケート調査
調 査 目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・ UIJ ターン、子育て期、退職期における本市への移住などの現状の希望を把握 ・ 社会移動率（移住希望）の把握【目標人口設定に活用】 ・ 都市部から見た本市（地域）の魅力や UIJ ターン施策に係る要望把握【総合戦略策定に活用】
調 査 時 期	令和6年8月頃（配布・回収期間は、2週間程度を想定）
調 査 対 象 者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） ・ 中部圏（愛知県、三重県） ・ 近畿圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県） ・ 田辺市出身者
想 定 回 収 数	約 1,300 件
調 査 方 法	W e b 調 査
主 な 調 査 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方への移住の興味・意向・条件・地域 ・ 地方への移住を妨げている要因 ・ 移住先としての田辺市の魅力 等

③ 高校等卒業後の進路（希望）に関する調査（高校3年生対象）

項 目	内 容
調 査 名 称	高校卒業後の進路（希望）に係るアンケート調査
調 査 目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校卒業後の地元就職割合、大学等卒業後の地元に戻りたいと思う希望の把握【人口ビジョン策定（目標人口設定）に活用】 ・ 地元就職を選択する条件等の把握【総合戦略策定（雇用対策）に活用】
調 査 時 期	令和6年9月（9月上旬に配布、2週間程度で回収）
調 査 対 象 者	本市在住の高校生が主に通学している県立高等学校（田辺高校、田辺工業高校、神島高校、南部高校、南部高校龍神分校、熊野高校（看護科生については専攻科課程2年生）、南紀高校）の3年生 983人
想 定 回 収 数	884人（想定回収率：90%）
調 査 方 法	学校を通じて配布、回収
主 な 調 査 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来どのような職業に就きたいか ・ 高校卒業後における進路の希望 ・ 大学等の進学希望地域 ・ 地元回帰の希望やその理由 ・ 就職する場合の希望地域 ・ 地元就職の希望やその理由 ・ どのような仕事が地元であればいいと思うか 等

④ 第2期総合戦略の重要度・評価に関する調査（田辺市民対象）

項目	内容
調査名称	第2期総合戦略の重要度・評価に関するアンケート調査
調査目的	・第2期総合戦略に基づき実施している各種施策に対し、市民の重要度・評価を調査し、その意見を解析することにより、第3期総合戦略策定の基礎資料とする。
調査時期	令和6年8月頃
調査対象者	田辺市民（18歳以上） 約59,000人
想定回収数	約400人を目標
調査方法	広報紙、防災行政無線、田辺市公式LINEアカウント等を利用し、アンケート調査のWebサイトを案内
主な調査項目	各施策に対する重要度、評価を5段階で回答 ○新たな人の創出・拡大に関する施策 ・住む場所や働く場所の確保 ・移住促進に向けた魅力発信 ・ふるさと回帰、ふるさと教育 ・世界遺産を活用した誘客促進 ・観光プロモーションの推進 ・大学等との連携強化 ・スポーツ合宿等の誘致 等 ○暮らし続けることのできるまちづくりに関する施策 ・商店街の活性化施策 ・街なかの賑わい創出 ・山村地域の活性化 ・健康寿命の延伸 ・高齢者の活躍の場づくり ・障害のある人の活躍の場づくり ・各地域間連携や広域連携 ・公共交通の利便性向上 等

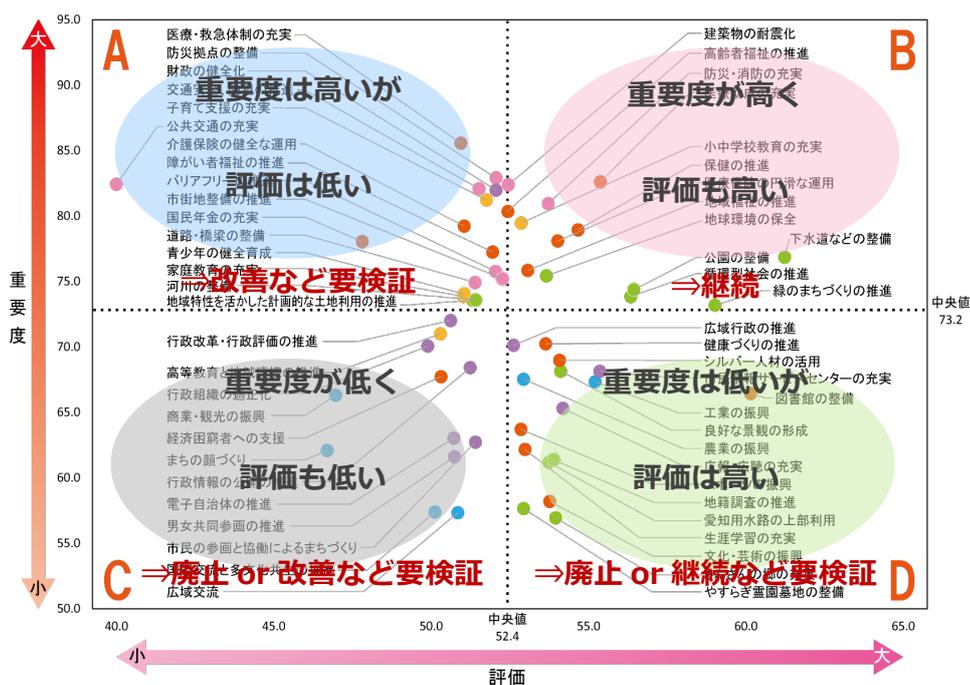


図 重要度と評価の分析イメージ

令和 6 年 7 月
田辺市企画部

田辺市における結婚・出産・子育てに係る アンケート調査ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、田辺市では地方創生のため「田辺市デジタル田園都市総合戦略（第 3 期総合戦略）」の策定を進めており、戦略に位置づける少子化対策等を検討するために、市民の皆様方の結婚、出産、子育てに関するお考えなどを把握する調査を実施することとしました。

本調査につきましては、市内にお住まいの 18 歳～40 代の男女 2,000 人を無作為に選んでおります。ご回答いただいた内容につきましては、集計して活用しますので、回答者の個人が特定されることは一切ありません。

何卒、調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

<<ご記入にあたってのお願い>>

○この調査はあて名のご本人のことを「あなた」としてしています。回答については、ご本人（あなた）のお考えでご記入ください。ただし、ご本人がご記入できない場合は、ご家族などの代筆、代理の回答も可能ですが、ご本人の意思を尊重してください。

○回答は、同封の「調査票」に直接ご記入いただくか、下記 QR コードから WEB によるご回答も可能です。

○この調査は無記名方式です。調査票に名前は書かないでください。

○令和 6 年 7 月 1 日現在の状況をお答えください。

○差し支えない範囲でご回答ください。わからないところは空欄のままでも結構です。

○8 月 22 日（木）までに本調査票もしくは WEB にてご回答ください。

本調査票での回答の場合は、同封の「返信用封筒」に入れてご投函下さい。（切手は不要です）

【お問い合わせ先】

田辺市企画部企画広報課 地方創生アンケート調査担当

電 話：0739-26-9963 〔受付時間〕 電話：9 時～17 時（平日）

FAX：0739-22-5310

メール：kikaku@city.tanabe.lg.jp

田辺市における結婚・出産・子育てアンケート調査

< 調査票 >

①あなた（回答者）についてお聞きします。

問1 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45～49歳 | | |

問3 あなたのお住まいの地区はどこですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 旧田辺市 | 2. 旧龍神村 | 3. 旧中辺路町 |
| 4. 旧大塔村 | 5. 旧本宮町 | |

問4 あなたの現在の仕事は何ですか。複数職業がある方は主な仕事についてお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 会社員、団体職員、公務員 | 2. 経営者、役員 |
| 3. 自営業、個人事業主 | 4. 専業主婦、主夫 |
| 5. 派遣社員、契約社員 | 6. パート、アルバイト |
| 7. 無職 | 8. 学生 |
| 9. その他（ | ） |

問5 現在、あなたは結婚していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 独身 ⇒ <u>問6へ</u> | |
| 2. 独身（現在は独身だが、結婚することが決まっている） | } ⇒ <u>問10へ</u> |
| 3. 既婚（事実婚や別居中の夫婦を含む） | |

②「結婚」に対する考え方についてお伺いします。

※問5で、選択肢1の「独身」を選択された方に伺います。

問6 結婚に対する考え方について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. すぐにでも結婚したい
2. 2～3年以内に結婚したい
3. いずれは結婚したい
4. 結婚したいと思うが、結婚しないと思う
5. 今後、結婚するつもりはない

問7 あなたが結婚していない(結婚しない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性を感じないから
3. 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから
4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 人間関係が複雑になるから
7. 自分に合った相手に出会っていないから
8. 出会う機会(場)がないから
9. うまく付き合えないから
10. 結婚資金(挙式や新生活の準備費用)が足りないから
11. 結婚後の生活を送るための十分な収入が得られていないから
12. 結婚生活のための住居のめどが立たないから
13. 子育ての経済的負担(または精神的負担、肉体的負担)が大きい(だろう)から
14. 家族の介護等の家庭の事情により余裕がないから
15. 健康面での不安があるから
16. 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
17. 同性婚ができないから
18. 選択的夫婦別氏制度が認められていないから
19. その他 ()

問8 結婚に対して、どのような支援があると良いと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 出会いの場の提供（街コン・婚活イベント等） 2. 交際にあたってのノウハウを学ぶセミナーの開催 3. 若者の結婚を推奨するような啓発活動 4. 結婚に関する相談支援 5. 安定した雇用機会の提供 6. パートナーとともに働き続けられるような職場環境の充実（長時間労働の短縮等） 7. 結婚による税制や社会保障の優遇 8. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援 9. 子育て支援事業の充実 10. 同性婚が認められる法制度 11. 選択的夫婦別氏制度の導入 12. 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない 13. その他（ ）
--

問9 問8の回答について、具体的な支援内容のイメージやアイデア等があれば、ご記入ください。

問8の回答番号を記入	具体的な支援内容のイメージやアイデア等の記入欄
	<hr/> <hr/>
	<hr/> <hr/>
	<hr/> <hr/>

③ 「出産」や「子育て」に対する考えについてお伺いします。

※ 「全員回答」をお願いします。

問 10 現在、あなたには、何人のお子さんがいらっしゃいますか。同居していないお子さんの人数も含めてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------------|-------|---------|
| 1. 子どもはいない | 2. 1人 | 3. 2人 |
| 4. 3人 | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

問 11 理想として、何人の子どもがほしいと思いますか(思っていましたか)。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|-------|---------|
| 1. 子どもはいらない | 2. 1人 | 3. 2人 |
| 4. 3人 | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

問 12 問 10 の現在いる子どもの人数が、問 11 の理想とする子どもの人数に比べて「少ない」方に伺います。現実が理想に比べて少ない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 結婚していないから |
| 2. 子育てや教育にお金がかかるから |
| 3. 家が狭いから |
| 4. 自分の仕事に差し支えるから |
| 5. 子どもがのびのび育つ環境でないから |
| 6. 自分やパートナーの生活を大切にしたいから |
| 7. 将来の雇用(収入)に不安があるため |
| 8. 健康上の理由により妊娠・出産が困難だから |
| 9. パートナーが望まないから |
| 10. 自分またはパートナーが高齢だから |
| 11. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから |
| 12. パートナーの家事・育児への協力が得られないから |
| 13. 末子が自分またはパートナーの定年退職までに成人してほしいから |
| 14. 子どもが好きではない、または苦手だから |
| 15. 子どもはほしいができないから |
| 16. その他 () |

問 13 田辺市は子育てがしやすい環境だと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. 田辺市の子育て環境について考えたことがない | |

問 14 問 13 の回答について、具体的に理由があればご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問 15 国や自治体が、どのような少子化対策を充実させると、「子どもがほしい」または「もう一人ほしい」という気持ちになると思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 出産費用への支援 | 2. 不妊治療費用への支援 |
| 3. 妊娠・出産の相談充実 | 4. 妊産婦・乳幼児の検診充実 |
| 5. 医療費への支援 | 6. 選択肢 1～5 以外の子育て費用に係る支援 |
| 7. 子育ての相談やサポート体制の充実 | 8. 子育て支援施設の充実 |
| 9. 保育料への支援 | 10. 教育費への支援 |
| 11. 保育所や幼稚園等の施設数や体制の充実 | |
| 12. 長時間保育や病気等の時も預けられる保育施設の充実 | |
| 13. 正規雇用など安定した仕事への就業支援 | |
| 14. 育児休業制度の取得促進 | |
| 15. 女性の再就職・復職の支援 | |
| 16. 男性の家事・子育て参画の支援 | |
| 17. 出産・育児に係る職場の意識・理解を高めるための広報活動 | |
| 18. 子育て世帯への住宅費の支援 | |
| 19. 公営住宅への子育て世帯の優先入居 | |
| 20. 子どもの病気、障がいに対するサポート、受け入れ態勢の充実 | |
| 21. 少子化対策が充実しても、「子どもがほしい」または「もう一人ほしい」という気持ちにならないと思う ⇒ <u>選択肢 21 を選択した方は 問 17 へ</u> | |
| 22. その他 () | |

問 16 問 15 の回答について、具体的な支援内容のイメージやアイデア等があれば、ご記入ください。

問 15 の回答番号を記入	具体的な支援内容のイメージやアイデア等の記入欄
	<hr/> <hr/>
	<hr/> <hr/>
	<hr/> <hr/>

⇒問 16 を回答したら、問 18 へ進んでください。

※問 15 で、選択肢 21 を選択された方のみ伺います。

問 17 少子化対策が充実しても、「子どもがほしい」または「もう一人ほしい」という気持ちにならないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分の趣味や時間を大切にしたいから
2. パートナーとの生活を大切にしたいから
3. 親となる自信が持てないから
4. 人間関係が複雑になるから
5. 日々の生活が忙しく、自分や家族のことで精一杯だから
6. 子育ての苦労ばかり目につき、子育てへの抵抗感が強いから
7. パートナーの家事・育児への協力が得られない(だろう)から
8. 自分またはパートナーが高齢だから
9. パートナーが望まないから
10. 健康上の理由により妊娠・出産が難しいから
11. 今いる子どもを大切に育てたいから
12. 子どもの数は少子化対策とは関係ないから
13. その他 ()

④田辺市が進める施策についてお伺いします。

田辺市が進める施策について、あなたはどれくらい重要と考えているか、また、その施策についてどう評価しているかをお聞きします。

問 18 新たな人の流れの創出・拡大

田辺市では、「ふるさとに帰ってくる」、「新しく移り住む」、「多様に関わる」人の流れをつくり、ふやす施策を推進しています。

次の施策について、「施策の重要度」と「施策の評価」を、回答欄から考えに最も近いものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(1)移住者の住む場所の確保 移住希望者のお試し施設の運営、生活情報の提供、空き家の斡旋など、移住促進を進めています。 【主な施策】 ・空き家情報提供・斡旋事業 ・空き家改修支援事業 ・短期滞在施設管理事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(2)移住者の働く場所の確保 農林水産業、観光など様々な分野で移住者の新規就業や地域おこし協力隊の起業に向けた支援を行っています。 【主な施策】 ・移住者起業支援事業 ・移住支援事業費補助金	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(3)移住促進に向けた外部への魅力発信 HP等による総合的な移住情報の発信を図るとともに、田辺市の魅力を全国にPRしています。 【主な施策】 ・移住フェア、相談会への参画	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(4)ふるさと回帰の推進 田辺市出身者がふるさとに戻ってくるために必要な仕事などの情報発信、Uターン促進施策を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(5)ふるさと教育の推進 小さい頃から郷土の魅力、価値を学び、愛し、誇りを持つことのできるふるさと教育を進めます。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(6)世界遺産の戦略的活用による国内外からの誘客促進 熊野古道の環境保全を図るとともに、世界遺産を核とした誘客促進、観光客の受入体制を整備、市民の意識醸成を図っています。 【主な施策】 ・高野・熊野誘客促進事業 ・団体旅行誘致事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(7)観光プロモーションの推進 熊野古道をはじめとする観光資源の活用や、各地域と連携した観光情報の発信等により国内外からの誘客を図っています。 【主な施策】 ・田辺市観光戦略推進事業 ・観光プロモーション動画制作事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(8)観光客の受入体制強化 急増している海外からの観光客へのスムーズな受け入れ、Wi-Fi 環境の整備、観光イベントの実施を進めています。 【主な施策】 世界遺産登録 20 周年記念事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(9)日本版 DMO や民間団体等との協働による取組強化 関係団体等との連携により地域の稼ぐ力を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する観光地域づくりを推進しています。 【主な施策】 ・外国人おもてなし力向上事業 ・観光地域づくり支援事業（DMO支援）	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(10)多様なツーリズムの推進 温泉、自然、食など地域資源の魅力を高め、運動、海、農業、森林の切り口からツーリズム人口の拡大を図っています。 【主な施策】 ・梅酒ツーリズム事業 ・団体旅行誘致事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(11)都市・地域間の交流の推進 堺市をはじめ、友好姉妹都市との共通点や互いの利点を生かした交流を推進しています。 【主な施策】 ・サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(12)大学等との連携強化 大学との連携を推進し、知識やノウハウを生かした地域づくりの展開や、市民と大学生が交流できる機会を創出しています。 【主な施策】 ・地域づくり調査研究事業 ・大学連携地域づくり事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(13)企業等との連携強化 田辺市と縁のある企業と連携し、本市の魅力や価値を体験してもらう事業を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(14)スポーツ合宿等の誘致 田辺スポーツパークや新武道館等を核としてスポーツ合宿や全国大会等の誘致を推進しています。 【主な施策】 ・スポーツ合宿等助成事業 ・ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(15)関係人口の創出に向けた外部への魅力発信 首都圏等での戦略的なシティプロモーションやふるさと納税を通じて交流人口・関係人口の創出・拡大を図っています。 【主な施策】 ・シティプロモーション事業 ・ふるさと田辺応援寄付金	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問 19 結婚・出産・子育て支援

田辺市では、生まれた子どもが独り立ちするまでの支援環境をつくる施策を実施しています。

次の施策について、「施策の重要度」と「施策の評価」を、回答欄から考えに最も近いものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(1)結婚支援 婚活イベント「アグリパートナー交流会」を実施するなど、出会いの場の提供を進めています。 【主な施策】 ・アグリパートナーサポート事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(2)妊婦等への経済的支援 妊婦の健康診査への助成を継続するとともに、不妊治療に対する治療費の助成を行っています。 【主な施策】 ・妊婦健康診査事業 ・妊婦歯科健診助成事業 ・一般・特定不妊治療費助成事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(3)妊産婦へのサポート体制の充実 マタニティスクールやパパママ教室の開催など、妊産婦の身体的、精神的な負担を解消する取組を進めています。 【主な施策】 ・妊産婦訪問事業 ・産婦健康診査	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(4)育児・子育てへの支援 子どもの医療費助成、一時預かりやひとり親世帯への支援など、育児・子育て家庭への支援を行っています。 【主な施策】 ・出産・子育て応援事業 ・産後ケア事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(5)保育環境の充実 休日保育など保育サービスの充実、認定こども園の整備を推進するとともに、障害児保育等の多様な保育ニーズに対応しています。 【主な施策】 ・時間延長保育事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(6)子どもの居場所づくり 学童保育所や放課後子ども教室の実施など、子育てしやすい環境づくりを進めています。 【主な施策】 ・放課後子ども教室 ・子どもの居場所づくり事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(7)教育への支援 小・中学校における就学援助費支給や ICT 環境の整備、公立学校の耐震化等のほか、高等学校への通学・下宿費の補助など、教育への支援を進めています。 【主な施策】 ・情報機器購入事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問 20 暮らし続けることのできるまちづくり

田辺市では、街なかの元気と山村地域の安心な暮らしをつくる施策を推進しています。

次の施策について、「施策の重要度」と「施策の評価」を、回答欄からあなたの考えに最も近いものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(1)商店街の活性化 商店街の空き店舗への新規開業支援や、来訪者に対するおもてなし力向上のための事業を推進しています。 【主な施策】 ・商店街開業支援事業 ・市街地活性化施設運営事業 ・消費税免税店開設事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(2)街なかの賑わいの創出 街なかでのイベントへの支援、「tanabe en+」を拠点とした情報発信や、街なかポケットパークを中心に田辺の三偉人を活用した周遊促進を図っています。 【主な施策】 ・図書館イベントの充実 ・南方熊楠翁顕彰事業 ・植芝盛平翁顕彰会事業 ・海水浴イベント	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(3)山村地域の活性化 集落再生・活性化を進めるとともに、過疎や高齢化が深刻化した集落での集落支援員による支援を継続実施しています。 【主な施策】 ・集落支援活動事業 ・田辺市飲料水供給施設等整備事業 ・山村地域の活性化支援事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(4)共生のまちづくり 誰もが個性と多様性を尊重され、自分らしく暮らし続けられる共生社会の実現に向けた取組を推進するとともに、福祉課題を発見・把握し、地域で解決していく住民相互の助け合いの仕組みづくりに努めています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(5)健康寿命の延伸 生活習慣病等の予防、早期発見、早期治療に向け、各種健診を実施するとともに、AIを活用して健診受診率の向上を進めています。 【主な施策】 ・特定健康診査 ・健康チェック補助金（人間ドック）	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(6)高齢者の活躍の場づくり 高齢者の就業機会の拡大を図るとともに、地域の中で活躍できる場を整備し、高齢者が生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めています。 【主な施策】 ・訪問型生活支援サービス	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(7)障害のある人の活躍の場づくり 障害のある人の経済的自立と安心した生活を支えるため、就労訓練を含む障害福祉サービスの利用に向けた取組の推進や、障害のある人に対する理解の促進を図ります。 【主な施策】 ・就労継続支援事業 ・就労移行支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(8)地域力の強化 地域住民自身が地域課題を解決する仕組みづくり、組織体制の構築を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(9)各地域間の連携強化 地域間を結ぶ路線バスの維持確保、道路の整備を行うなど、人・モノの交流を促進し、地域間連携を強化しています。 【主な施策】 ・共同処理事務事業 ・路線バス補助・運行事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(10)広域での連携強化 多様化する行政課題に対し、周辺自治体と共通認識を図り、取り組みの具体化を進めています。 【主な施策】 ・世界農業遺産事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(11)公共交通の利便性向上 地域の実情に即した移動手段を確保するとともに、JRの利便性向上、南紀白浜空港の利用促進を図っています。 【主な施策】 ・高野熊野アクセスバス	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(12)道路ネットワークの整備 地域間道路ネットワークの整備推進や、都市計画道路等の計画的な整備・改良を進めるほか、近畿自動車道紀勢線の4車線化を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(13)情報通信基盤の整備 5Gなど、新たな通信技術サービスの活用を検討しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(14)公共施設の適正管理と有効活用 長期的視点で公共施設の適切な維持管理や長寿命化等を推進するとともに、効率的な管理運営に向け民間ノウハウ等の導入を検討しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

⑤ その他

問 21 最後に、ご意見・ご提案などがあればご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、

令和6年8月22日(木)までに郵便ポストにご投函(切手不要)ください。

問4 地方への移住を考えるようになった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 山、川、海などの自然にあふれた魅力的な環境があるから
2. 子育てに適した自然環境があるから
3. 子供の知力・学力向上が期待できるから
4. 都会の生活に疲れたから
5. 生活コストが削減できると思うから
6. 現在の環境から離れたいから
7. 療養に適した場所であるから
8. 出身地だから、実家があるから
9. 家業を継ぐから
10. 趣味、理想の暮らしが実現できる場所だから
11. 移住してやりたい仕事があるから
12. テレワークによって地方でも同様に働けると感じたから
13. 友人・知人に誘われているから、友人・知人がいるから
14. 住んでみたい場所があるから
15. 旅が好きなのでその延長で移住も検討しているから
16. 知らない場所で生きること挑戦したいから
17. その他 ()

問5 移住先として検討されている地方・都道府県はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-----------------|
| 1. 北海道 | 2. 東北地方 |
| 3. 関東甲信地方
(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県) | |
| 4. 北陸地方 (新潟県、富山県、石川県、福井県) | |
| 5. 東海地方 (岐阜県、静岡県、愛知県、三重県) | |
| 6. 近畿地方 (滋賀県) | 7. 近畿地方 (京都府) |
| 8. 近畿地方 (大阪府) | 9. 近畿地方 (兵庫県) |
| 10. 近畿地方 (奈良県) | 11. 近畿地方 (和歌山県) |
| 12. 中国地方 | 13. 四国地方 |
| 14. 九州地方 | 15. 沖縄 |
| 16. 海外 | 17. 地域は決まっていない |

問6 問5の地域を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出身地だから
2. 出身地ではないが、住んだことがあるから
3. 親族（配偶者、父母、祖父母等）の出身地だから
4. 友人、知人がいるから
5. 自然（山、海、川）が近くにあるから
6. 人が少ないから（過疎地域だから）
7. 別荘があるから
8. 都市部に近い地域だから
9. 観光に行ったことがあり、気に入っているから
10. その地域で生活する人やその地域の活動に共感したから
11. テレビ、インターネット、雑誌等で見te気に入ったから
12. なんとなくイメージが良いから
13. その他（)

**問7 あなたは移住によってどのような暮らしを実現したいですか。
(あてはまるものすべてに○)**

1. 生まれ育った故郷での暮らし
2. 家族・親戚・知人などの身近な人の近くでの暮らし
3. 自然が豊富な場所での暮らし
4. 健康的な暮らし
5. 趣味を中心とした暮らし
6. お金をかけない暮らし
7. ゆとりのある住宅での暮らし
8. 自然の豊かな環境で子育てができる暮らし
9. 十分に時間をかけて子育てができる暮らし
10. 仕事と生活が両方できる暮らし
11. 都市部ではない地域で仕事に専念した暮らし
12. その他（)
13. 特になし

問8 どのような移住スタイルを希望されますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 完全に定住
2. 現在の住居地と移住先を行ったり来たりする(二地域居住)
3. 普段の職場を離れて地方でテレワークによる仕事と休暇を組み合わせて過ごす(ワーケーション)
4. その他 ()

問9 移住の際の家族形態を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 家族全員	2. 夫婦のみ	3. 単身
4. その他 ()		

問10 移住先での住まい・土地の希望を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

<住まいの希望>

1. 新築(注文住宅など)	2. 購入(新築)
3. 購入(中古)	4. 賃貸(戸建)
5. 賃貸(アパート・マンション)	6. 賃貸(公営住宅)

<土地の希望>

7. 単独地・分譲地(購入)	8. 賃貸土地
9. 家庭菜園ができる土地	10. 農地
11. 林地	
12. 住まいの希望は無い	13. 土地の希望は無い
14. その他 ()	

問11 移住先ではどのように働きたいと思いますか。(いくつでも)

※：農業や林業、漁業等を兼業しながら生計を立てることとする

1. 農業	2. 林業	3. 漁業
4. 会社員(就職)	5. 会社員(テレワーク)	6. 新規起業
7. 自営業(これまでされていた仕事)	8. 兼業就農(※)	9. 働かない
10. その他 ()		

問 12 移住先での暮らしで懸念していることや、不安を感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 働き口が見つからない | 2. 収入が下がる可能性がある |
| 3. 移住先の間人関係が不安 | 4. 移住先の住居環境が不安 |
| 5. 移住先の通信環境が不安 | 6. 日常生活が不便そうである |
| 7. 公共交通が不便そうである | 8. 医療・福祉サービスが不安 |
| 9. 災害対策面で不安 | 10. レジャー・娯楽が不足 |
| 11. 教育環境が不安 | 12. 特にない |
| 13. その他 (|) |

問 13 あなたが移住先を選ぶにあたって、どのような情報や支援等があると役に立つと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 自治体や公的組織のホームページの情報 | |
| 2. 就職サイト、住宅サイトなどのテーマ別ホームページ | |
| 3. 移住者のブログや移住者への取材記事 | |
| 4. 移住や田舎暮らしをテーマにした専門誌における記事 | |
| 5. 一般の書籍・雑誌における紹介記事 | |
| 6. テレビ番組を通じた地域の魅力発信 | |
| 7. 移住相談会、移住セミナーの開催 (対面・web) | |
| 8. 自治体(市役所等)による相談窓口の設置や web 相談の受入れ | |
| 9. 都市部への相談窓口の設置 | |
| 10. 地域の民間事業者・NPOによる相談窓口の設置 | |
| 11. 自治体相談員による現地案内や地域住民・先輩移住者の紹介 | |
| 12. 移住体験プログラム等、地域に短期滞在できる体制整備 | |
| 13. 国または自治体による移住支援金制度 | |
| 14. 家賃補助や土地・住宅購入補助 | |
| 15. 地元企業や農林水産業への就職・就業支援 | |
| 16. 国または自治体による起業支援金制度 | |
| 17. 空き家バンク | |
| 18. その他 (|) |

問 14 相談会やセミナー、相談窓口はどのような方式を希望されますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------|----------|
| 1. 対面 | 2. オンライン |
| 3. 両方 | 4. その他 |

⇒問 14 を回答したら、問 16 へ進んでください。

※問 2 で、選択肢 5 の「移住しないと思う」を選択された方に伺います。

問 15 地方への移住を妨げている要因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 移住先では求める収入が得られない |
| 2. 現在の仕事に強くやりがいを感じているため |
| 3. 現在の仕事でテレワークが活用できないため |
| 4. 移住先ではやりたい仕事が少ない |
| 5. 都会の暮らしが便利 |
| 6. 田舎の人間関係が不安 |
| 7. 現在の人間関係を維持したい |
| 8. 子育て環境の変化が不安 |
| 9. どこから手を付けて良いのかわからない |
| 10. 移住後のイメージが湧かない |
| 11. 移住に向けた資金が無い |
| 12. 思ったよりも生活コストが下がらない |
| 13. 現在よりも行政サービスの低下が予想されるため |
| 14. 配偶者（パートナー）、親族が地方移住に賛同しないため |
| 15. 突き詰めると移住する必要が無い |
| 16. その他（ ） |

⇒問 15 を回答したら、問 16 へ進んでください。

② 移住先としての田辺市の魅力

※「全員回答」をお願いします。

問 16 和歌山県田辺市をご存じですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 知っている (出身地である又は住んだことがある)
2. 知っている (出身地ではないが、行ったことがある)
3. 知っている (行ったことはない)
4. 知らない

問 17 田辺市の移住に関する情報サイト (SUMORA TANABE) をご覧いただき、田辺市が移住の候補地となる可能性を教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

※SUMORA TANABE ⇒ <https://tanabegurashi.jp/>

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 十分に可能性がある | } ⇒ <u>問 18 へ</u> |
| 2. 条件次第では可能性がある | |
| 3. 可能性はない | ⇒ <u>問 20 へ</u> |

※問 17 で選択肢 1 または 2 の「可能性がある」を選択された方に伺います。

問 18 移住の候補地として、田辺市のどのような点が評価できますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自然豊かな地域で田舎暮らしができること
2. のんびりと時間を気にせずに過ごすことができること
3. きれいな景色のなかで生活することができること
4. 広々とした住居に住むことができること
5. やりたい仕事ができること
6. 移住に関する行政のサポートが充実していること
7. 都市部へのアクセスが良いこと
8. 趣味を満喫できること
9. 歴史があるまちであり、観光地を楽しむことができること
10. 日常的に温泉を利用することができること
11. 出身地又は住んだ経験があること
12. その他 ()

※問 17 で選択肢 1 または 2 の「可能性がある」を選択された方に伺います。

問 19 田辺市に移住するためには、どのような条件が満たされることが必要ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. やりたい仕事ができる (続けられる) こと
2. やりたい趣味ができる (続けられる) こと
3. 現在の収入が維持できること
4. 余暇の時間が増えること
5. 希望に沿う居住物件があること
6. 生活費が安く抑えられること
7. 医療環境が整っていること
8. 子育て環境が整っていること
9. 福祉サービスが整っていること
10. 行政サービスが整っていること
11. 公共交通の便がよいこと
12. 家族と一緒に移住できること
13. その他 ()

⇒問 19 を回答したら、問 21 へ進んでください。

※問 17 で選択肢 3 の「可能性はない」を選択された方に伺います。

問 20 問 17 で「可能性はない」を選択した理由は何ですか？(あてはまるものすべてに○)

1. 田辺市では求める収入が得られない
2. 現在の仕事に強いやりがいを感じているため
3. 現在の仕事でテレワークが活用できないため
4. 田辺市ではやりたい仕事が少ない
5. 都会の暮らしが便利
6. 田舎の人間関係が苦手
7. 現在の人間関係を維持したい
8. 子育て環境の変化が不安
9. どこから手を付けて良いのかわからない
10. 移住後のイメージが湧かない
11. 移住に向けた資金が無い
12. 思ったよりも生活コストが下がらない
13. 現在よりも行政サービスの低下が予想されるため
14. 配偶者 (パートナー)、親族が移住に賛同しないため

15. 突き詰めると移住する必要が無い

16. その他 ()

③ あなたご自身のことについて

※「**全員回答**」をお願いします。

(※性別、年齢、居住地はモニター属性から収集)

問 21 現在の家族の世帯構成を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------|----------|-------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみ | 3. 夫婦と未婚の子供 |
| 4. 二世帯同居 | 5. 三世帯同居 | 6. その他 () |

問 22 同居の子供の人数を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1. なし | 2. 1人 | 3. 2人 |
| 4. 3人 | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

問 23 あなたの、現在のお仕事を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 会社員・役員 | 2. 自営業 |
| 3. 専門職 | 4. 公務員 |
| 5. 学生 | 6. 専業主婦・専業主夫 |
| 7. パート・アルバイト・フリーター | 8. 無職・定年退職 |
| 9. その他 () | |

問 24 あなたの、現在のお仕事の業種を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------|----------------------|-------------------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 卸売業 | 5. 小売業 | 6. 金融・保険・不動産業 |
| 7. 運輸業 | 8. 情報通信業 | 9. 電気・ガス・水道業 |
| 10. 公務員 | 11. 教育、学習支援業 | 12. 医療、福祉 |
| 13. 保育関係 | 14. その他サービス業(対人サービス) | 15. その他のサービス業(対事業所サービス) |
| 16. わからない | 17. その他 () | |

問 25 あなたの出身地を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

※都道府県単位で回答

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました～

問2 問1で回答した「将来、就きたい職業」の具体的な仕事のイメージがあれば、以下の枠内に記入してください。

<hr style="border: 0; border-top: 1px solid black; margin-bottom: 10px;"/> <hr style="border: 0; border-top: 1px solid black; margin-bottom: 10px;"/> <hr style="border: 0; border-top: 1px solid black;"/>

問3 仕事を選択する際に重要視する観点について教えてください。

(下記のA～Mの設問項目ごとに、あなたの現時点での考えに最も近いもの1つずつに○)

設問項目	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	まったく重要でない
A 自分のやりたいことができること	1	2	3	4
B 人の役に立つこと	1	2	3	4
C 安定していて長く続けられること	1	2	3	4
D 収入が多いこと	1	2	3	4
E 社会的評価の高い仕事であること	1	2	3	4
F 子育て、介護等との両立がしやすいこと	1	2	3	4
G 自由な時間が多いこと	1	2	3	4
H 福利厚生が充実していること	1	2	3	4
I 自分が身につけた知識や技術が活かせること	1	2	3	4
J 自宅から通えること	1	2	3	4
K 実力主義で偉くなれること	1	2	3	4
L 能力を高める機会があること	1	2	3	4
M 特別に指示されずに、自分の責任で決められること	1	2	3	4

問4 高校卒業後の進路について、どのように考えていますか。

(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 進学したい ⇒ <u>質問 5</u> へ 2. 就職したい (起業を含む) ⇒ <u>質問 11</u> へ 3. その他 () ⇒ <u>質問 15</u> へ
---	--------------------

② 進学に対する考えについて

※問4で、選択肢1の「進学したい」を選択された方に伺います。(問5～問8)

問5 具体的な進学先について、どのように考えていますか。

(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 四年生大学に進学
2. 短期大学に進学
3. 専門学校・専修大学に進学
4. その他 ()

問6 高校卒業後の進学先のエリアはどのように考えていますか。

(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 現在の自宅から通えるところに進学したい
2. 現在の自宅から通えるところに進学したいが、希望の進学先がなければ自宅を離れる
3. 現在の自宅から通学するつもりはない
4. その他 ()

問7 具体的に希望の進学先エリアがあれば教えてください。

(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 地元 (田辺市または周辺市町村)
2. 和歌山県内 (地元以外)
3. 近畿 (滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良)
4. 中部 (愛知・岐阜・三重)
5. 首都圏 (埼玉・千葉・東京・神奈川)
6. その他 ()

8 大学などを卒業した後、地元 (田辺市または周辺市町村) に住みたいと思いますか。

(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 大学などを卒業後すぐに、地元に住みたい
2. 大学などを卒業後すぐではないが、いずれは地元に住みたい
3. 地元には住まないつもり ⇒ 質問 10 へ
4. その他 () ⇒ 質問 15 へ

⇒ 質問 9 へ

※問8で、選択肢1または2の「**地元に住みたい**」を選択された方に伺います。(問9)

問9 **地元に住みたいと思う理由は何ですか。(あなたの現時点での考えに近いものすべてに○)**

1. 両親や祖父母が住んでいるから
2. 知人がたくさんいるから
3. 継ぐべき家業があるから
4. 家や山等の不動産があるから
5. 地元にあ着があるから
6. 地元の生活に慣れているから
7. 地元を元気にしたいから
8. 地元でやりたい仕事があるから
9. その他 ()

⇒ 問9を回答したら、問15へ進んでください。

※問8で、選択肢3の「**地元には住まないつもり**」を選択された方に伺います。(問10)

問10 **地元には住まないと思う理由は何ですか。(あなたの現時点での考えに近いものすべてに○)**

1. 都会の暮らしが便利だから
2. 地元でやりたい仕事がないから
3. 一度、地元を離れて暮らしてみたいから
4. 地元は若者が少ないから
5. 地元は給料が安そうだから
6. 地元の風土が好きではないから
7. その他 ()

⇒ 問10を回答したら、問15へ進んでください。

③ 就職に対する考えについて

※問4で、選択肢2の「就職したい(起業を含む)」を選択された方に伺います。(問11～問12)

問11 高校卒業後の就職先のエリアはどのように考えていますか。
(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 現在の自宅から通えるところで働きたい
2. 現在の自宅から通えるところで働きたいが、希望の職場がなければ自宅を離れる
3. 現在の自宅から通勤するつもりはない
4. その他 ()

問12 具体的に希望の就職先エリアがあれば教えてください。
(あなたの現時点での考えに最も近いもの1つに○)

1. 地元(田辺市および周辺市町村) ⇒ 質問13へ
 2. 和歌山県内(地元以外)
 3. 近畿(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良)
 4. 中部(愛知・岐阜・三重)
 5. 首都圏(埼玉・千葉・東京・神奈川)
 6. その他 ()
- } ⇒ 質問14へ

※問 12 で、選択肢 1 の「地元で働きたい」を選択された方に伺います。(問 13)

問 13 地元で働きたいと思う理由は何ですか。(あなたの現時点での考えに近いものすべてに○)

1. 両親や祖父母が住んでいるから
2. 知人がたくさんいるから
3. 継ぐべき家業があるから
4. 家や山等の不動産があるから
5. 地元にあ着があるから
6. 地元の生活に慣れているから
7. 地元を元気にしたいから
8. 地元でやりたい仕事があるから
9. その他 ()

⇒ 問 13 を回答したら、問 15 へ進んでください。

※問 12 で、選択肢 2～6 の「地元以外で働きたい」を選択された方に伺います。(問 14)

問 14 地元以外で働きたいと思う理由は何ですか。(あなたの現時点での考えに近いものすべてに○)

1. 都会の暮らしが便利だから
2. 地元でやりたい仕事がないから
3. 一度、地元を離れて暮らしてみたいから
4. 地元は若者が少ないから
5. 地元は給料が安そうだから
6. 地元の風土が好きではないから
7. その他 ()

⇒ 問 14 を回答したら、問 15 へ進んでください。

④ その他

※ 「**全員回答**」をお願いします。(問 15～問 18)

問 15 地元らしさがあり、あなたが働いてみたいと思える「“格好いい”未来の地元の仕事」を考えてみてください。

(例) ・熊野古道を訪れる外国人などをエスコートする観光コンシェルジュ

・梅干しの効能を研究して新しい商品開発を進める研究者

・豊富な森林資源を活かしたバイオマス発電事業

・IT 環境が整備された中山間地域で活動するクリエイター など

問 16 田辺市において、就職や結婚・出産・子育て、居住などをする場合に気になること（心配なこと、改善してほしいこと）や、他の地域に自慢できることなどがあれば、ご自由に記入してください。

問 17 現在、あなたが住んでいる地域を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 田辺市

2. 上富田町

3. 白浜町

4. みなべ町

5. その他 (

市・町・村)

問 18 あなたの性別を選択してください。(あてはまるもの1つに○)

1. 男性

2. 女性

3. その他

4. 回答しない

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

第 2 期田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第 2 期総合戦略）に関するアンケート調査ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、田辺市では地方創生のため次期総合戦略「田辺市デジタル田園都市総合戦略（第 3 期総合戦略）」の策定を進めております。本戦略策定にあたっては、第 2 期総合戦略のいいところや改善点などを捉える必要があります。そのため、田辺市が実施してきた様々な施策に対して皆さまの重要度と評価をお聞きし、その結果を分析したうえで第 3 期総合戦略策定に活用していくことといたしました。

本調査につきましては、市内にお住まいの 18 歳以上の方を対象として実施いたします。ご回答いただいた内容につきましては、集計して活用しますので、回答者の個人が特定されることは一切ありません。

何卒、調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

<<ご記入にあたってのお願い>>

- この調査は無記名方式です。
- 令和 6 年 7 月 1 日現在の状況をお答えください。
- 差し支えのない範囲でご回答ください。わからないところは空欄のままでも結構です。
- ご回答は8 月 22 日（木）までにお願いします。

【お問い合わせ先】

田辺市企画部企画広報課 地方創生アンケート調査担当

電 話：0739-26-9963 〔受付時間〕 電話：9 時～17 時（平日）

FAX：0739-22-5310

メール：kikaku@city.tanabe.lg.jp

**第2期田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期総合戦略）の
重要度・評価に関するアンケート
< 調査票 >**

①あなた（回答者）についてお聞きします。

問1 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 | 9. 55～59歳 |
| 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70～74歳 |
| 13. 75～79歳 | 14. 80歳以上 | 15. 答えたくない |

問3 あなたのお住まいの地区はどこですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 旧田辺市 | 2. 旧龍神村 | 3. 旧中辺路町 |
| 4. 旧大塔村 | 5. 旧本宮町 | |

問4 あなたの現在の仕事は何ですか。複数職業がある方は主な仕事についてお答えください。
（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 会社員、団体職員、公務員 | 2. 経営者、役員 |
| 3. 自営業、個人事業主 | 4. 専業主婦、主夫 |
| 5. 派遣社員、契約社員 | 6. パート、アルバイト |
| 7. 無職 | 8. 学生 |
| 9. その他（ | ） |

②田辺市が進める施策についてお伺いします。

田辺市が進める施策について、あなたはどれくらい重要と考えているか、また、その施策についてどう評価しているかをお聞きします。

問5 新たな人の流れの創出・拡大

田辺市では、「ふるさとに帰ってくる」、「新しく移り住む」、「多様に関わる」人の流れをつくり、ふやす施策を推進しています。

次の施策について、「施策の重要度」と「施策の評価」を、回答欄から考えに最も近いものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(1)移住者の住む場所の確保 移住希望者のお試し施設の運営、生活情報の提供、空き家の斡旋など、移住促進を進めています。 【主な施策】 ・空き家情報提供・斡旋事業 ・空き家改修支援事業 ・短期滞在施設管理事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(2)移住者の働く場所の確保 農林水産業、観光など様々な分野で移住者の新規就業や地域おこし協力隊の起業に向けた支援を行っています。 【主な施策】 ・移住者起業支援事業 ・移住支援事業費補助金	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(3)移住促進に向けた外部への魅力発信 HP等による総合的な移住情報の発信を図るとともに、田辺市の魅力を全国にPRしています。 【主な施策】 ・移住フェア、相談会への参画	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(4)ふるさと回帰の推進 田辺市出身者がふるさとに戻ってくるために必要な仕事などの情報発信、Uターン促進施策を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(5)ふるさと教育の推進 小さい頃から郷土の魅力、価値を学び、愛し、誇りを持つことのできるふるさと教育を進めます。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(6)世界遺産の戦略的活用による国内外からの誘客促進 熊野古道の環境保全を図るとともに、世界遺産を核とした誘客促進、観光客の受入体制を整備、市民の意識醸成を図っています。 【主な施策】 ・高野・熊野誘客促進事業 ・団体旅行誘致事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(7)観光プロモーションの推進 熊野古道をはじめとする観光資源の活用や、各地域と連携した観光情報の発信等により国内外からの誘客を図っています。 【主な施策】 ・田辺市観光戦略推進事業 ・観光プロモーション動画制作事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(8)観光客の受入体制強化 急増している海外からの観光客へのスムーズな受け入れ、Wi-Fi環境の整備、観光イベントの実施を進めています。 【主な施策】 世界遺産登録20周年記念事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度					施策の評価						
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(9)日本版 DMO や民間団体等との協働による取組強化 関係団体等との連携により地域の稼ぐ力を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する観光地域づくりを推進しています。 【主な施策】 ・外国人おもてなし力向上事業 ・観光地域づくり支援事業（DMO支援）	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(10)多様なツーリズムの推進 温泉、自然、食など地域資源の魅力を高め、運動、海、農業、森林の切り口からツーリズム人口の拡大を図っています。 【主な施策】 ・梅酒ツーリズム事業 ・団体旅行誘致事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(11)都市・地域間の交流の推進 堺市をはじめ、友好姉妹都市との共通点や互いの利点を生かした交流を推進しています。 【主な施策】 ・サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(12)大学等との連携強化 大学との連携を推進し、知識やノウハウを生かした地域づくりの展開や、市民と大学生が交流できる機会を創出しています。 【主な施策】 ・地域づくり調査研究事業 ・大学連携地域づくり事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(13)企業との連携強化 田辺市と縁のある企業と連携し、本市の魅力や価値を体験してもらう事業を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(14)スポーツ合宿等の誘致 田辺スポーツパークや新武道館等を核としてスポーツ合宿や全国大会等の誘致を推進しています。 【主な施策】 ・スポーツ合宿等助成事業 ・ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(15)関係人口の創出に向けた外部への魅力発信 首都圏等での戦略的なシティプロモーションやふるさと納税を通じて交流人口・関係人口の創出・拡大を図っています。 【主な施策】 ・シティプロモーション事業 ・ふるさと田辺応援寄付金	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問6 暮らし続けることのできるまちづくり

田辺市では、街なかの元気と山村地域の安心な暮らしをつくる施策を推進しています。

次の施策について、「施策の重要度」と「施策の評価」を、回答欄からあなたの考えに最も近いものをそれぞれ一つずつ選んで○をつけてください。

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(1)商店街の活性化 商店街の空き店舗への新規開業支援や、来訪者に対するおもてなし力向上のための事業を推進しています。 【主な施策】 ・商店街開業支援事業 ・市街地活性化施設運営事業 ・消費税免税店開設事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(2)街なかの賑わいの創出 街なかでのイベントへの支援、「tanabe en+」を拠点とした情報発信や、街なかポケットパークを中心に田辺の三偉人を活用した周遊促進を図っています。 【主な施策】 ・図書館イベントの充実 ・南方熊楠翁顕彰事業 ・植芝盛平翁顕彰会事業 ・海水浴イベント	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(3)山村地域の活性化 集落再生・活性化を進めるとともに、過疎や高齢化が深刻化した集落での集落支援員による支援を継続実施しています。 【主な施策】 ・集落支援活動事業 ・田辺市飲料水供給施設等整備事業 ・山村地域の活性化支援事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(4)共生のまちづくり 誰もが個性と多様性を尊重され、自分らしく暮らし続けられる共生社会の実現に向けた取組を推進するとともに、福祉課題を発見・把握し、地域で解決していく住民相互の助け合いの仕組みづくりに努めています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(5)健康寿命の延伸 生活習慣病等の予防、早期発見、早期治療に向け、各種健診を実施するとともに、AIを活用して健診受診率の向上を進めています。 【主な施策】 ・特定健康診査 ・健康チェック補助金（人間ドック）	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(6)高齢者の活躍の場づくり 高齢者の就業機会の拡大を図るとともに、地域の中で活躍できる場を整備し、高齢者が生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めています。 【主な施策】 ・訪問型生活支援サービス	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

施策分野	施策の重要度						施策の評価					
	高い	やや高い	どちらでもない	やや低い	低い	わからない	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	わからない
(7)障害のある人の活躍の場づくり 障害のある人の経済的自立と安心した生活を支えるため、就労訓練を含む障害福祉サービスの利用に向けた取組の推進や、障害のある人に対する理解の促進を図ります。 【主な施策】 ・就労継続支援事業 ・就労移行支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(8)地域力の強化 地域住民自身が地域課題を解決する仕組みづくり、組織体制の構築を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(9)各地域間の連携強化 地域間を結ぶ路線バスの維持確保、道路の整備を行うなど、人・モノの交流を促進し、地域間連携を強化しています。 【主な施策】 ・共同処理事務事業 ・路線バス補助・運行事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(10)広域での連携強化 多様化する行政課題に対し、周辺自治体と共通認識を図り、取り組みの具体化を進めています。 【主な施策】 ・世界農業遺産事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(11)公共交通の利便性向上 地域の実情に即した移動手段を確保するとともに、JRの利便性向上、南紀白浜空港の利用促進を図っています。 【主な施策】 ・高野熊野アクセスバス	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(12)道路ネットワークの整備 地域間道路ネットワークの整備推進や、都市計画道路等の計画的な整備・改良を進めるほか、近畿自動車道紀勢線の4車線化を推進しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(13)情報通信基盤の整備 5Gなど、新たな通信技術サービスの活用を検討しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
(14)公共施設の適正管理と有効活用 長期的視点で公共施設の適切な維持管理や長寿命化等を推進するとともに、効率的な管理運営に向け民間ノウハウ等の導入を検討しています。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

③ その他

問7 最後に、ご意見・ご提案などがあればご自由にお書きください。

関係団体・関係課室ヒアリング調査 実施概要（案）

1. 趣旨

田辺市デジタル田園都市総合戦略（第3期総合戦略）の策定にあたって、各分野が抱える課題の抽出及びその対応策、また、地方創生の趣旨に合致した取組等を把握するため、関係団体等に対してヒアリングを実施する。

2. ヒアリング調査概要

項 目	内 容		
調査時期	令和6年8月～9月		
調査方法	個別訪問による聞き取り調査（30分～1時間程度） ※事前に「ヒアリングシート」を配布予定		
ヒアリング の 対 象 者	①しごと（雇用）	観光	・ 田辺市熊野ツーリズムビューロー ・ 各観光協会
		商工	・ 田辺商工会議所 ・ 広域商工会くまの協議会（各商工会）
		農業	・ 紀南農業協同組合
		林業	・ 各森林組合
		水産業	・ 田辺市水産活性化協議会
	②人の流れ	移住	・ U I J ターン者
		進路	・ 紀南六高校進路指導部門
	③結婚、出産、 子育て	結婚・出産・子育て	・ 健康増進課 ・ 子育て推進課 ・ 学校教育課 ・ 生涯学習課
			・ NPO 法人南紀こどもステーション ・ 田辺市ファミリーサポートセンターき つずぱーく
	④地域づくり	地域課題とビジネス	・ たなべ未来創造塾修了生
		地域連携	・ 田辺周辺市町村広域圏組合
		福祉	・ 田辺市社会福祉協議会
	ヒアリング の 主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各団体、課室が行っている地方創生に係る取組内容（デジタル化の取組を含む） ・ 地方創生に係る各団体、課室が抱える課題 ・ 上記の課題を解決するための改善策やアイデア（デジタル化の対応を含む） ・ 市への要望 等 	